

令和８年度「地域と学校の連携・協働体制構築事業」												
実施自治体名	課題の類型 1	課題の類型 2	背景・現状・課題の詳細	左記課題の解決のために 令和8年度に実施する具体的な取組	左記具体的な取組のうち、 令和7年度における取組の評価・分析を 踏まえた取組	本事業で達成する目標 (アウトカム)	目標の達成度を 測る指標	現 状 の 数 値	単 位	本 年 度 の 目 標 値	本 年 度 の 実 績 値	アウトカムの達成度に関する評価・分析 (事業における成果、課題、改善点等)
39206須崎 市	②学校と地域 の課題	05 その他	令和7年度は、令和8年度と同様の目標を掲げ目標値を100%としていたが、学校、推進員ともに90.9%であった。ほとんどの学校で協働本部事業における効果を実感していることがわかるが、目標未達となる。この目標は令和5年度からはじめ、長期的には100%を目指しているものであり、令和8年度も目標値を100%とする。	地域との連携を深め、それぞれの学校に応じた活動を継続していく。	学校運営協議会と連携し、地域の実情に沿った取組みを継続するとともに、各校独自の取組み等について共有する機会を確保するよう活動した。	協働本部事業の実施により、地域の教育力向上及び地域の活性化につなげていく。	県が実施する取組状況調査の調査項目「地域住民が学校を支援することにより、地域の教育力が向上し、地域の活性化につながった」で、効果が得られた、ある程度効果が得られたと回答した割合。	91	%	100		